

別記様式

		担当課	総合政策課
会議の名称	平成30年度鴻巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略懇話会		
開催日	平成30年11月9日(金)		
開催時間	午前10時00分 開会 ・ 午前11時40分 閉会		
開催場所	鴻巣市文化センター 大会議室B		
議長(委員長・会長)氏名	なし		
出席者(委員)氏名 (出席者数)	坂本 清人 (鴻巣市商工会) 鈴木 将浩 (鴻巣北本青年会議所) 秋池 輝美 (鴻巣市私立幼稚園・認定こども園協会) 久保田泰雄 (鴻巣市民間保育園園長会) 大澤 武司 (鴻巣市立小・中学校校長会) 田尻 要 (ものづくり大学) 安西 和紀 (日本薬科大学) 久保 誠司 (埼玉りそな銀行鴻巣支店) 草生 一英 (武蔵野銀行鴻巣支店) 佐藤 和浩 (埼玉県信用金庫鴻巣支店) 轡田 亨 (川口信用金庫鴻巣支店) 木部 雅夫 (日本郵便鴻巣部会) 小林 清剛 (埼玉県県央地域振興センター) 新井 昭 (鴻巣市シルバー人材センター) 木崎 淑子 (大宮公共職業安定所)		
	計 15名 出席		
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)	中根 新一 (さいたま農業協同組合) 野本 勝之 (ほくさい農業協同組合川里中央支店) 山田 照夫 (フラワーコミュニティ放送) 3名		
事務局職員職氏名	企画部長 榎本 智 総合政策課副参事 谷 広明 総合政策課副主査 羽鳥 敦 総合政策課主任 古川優介 総合政策課主事 田村友裕		
傍聴者	可 (無し)		
会議の内容	1 開会 2 あいさつ 3 委員紹介 4 議題 (1) 鴻巣市の人口動態等について (2) 総合戦略進捗状況及び平成30年度の取組について (3) 各団体の活動事例について 5 その他 ・ 総合戦略(第2期)の策定について 6 閉会		

(決定事項など)

次第4 議題(1)及び(2)について、事務局から事業進捗及び考察の説明を行う。成果向上に向け、今後も引き続き連携協力して事業を推進していくことを確認。各分野における現状と課題の共通認識の下、意見交換が行われた。

少子化対策について(日本郵便)

・宇都宮市で取り組む婚活支援事業(ポスコン)の実施状況について、参加者の状況や地域社会への貢献について報告があり、成婚や出産に結びついている旨の説明があった。【基本目標①】

市内商工業の状況について(商工会)

・廃業による商工会の会員減少が続いている。特に小規模事業者の事業承継に注力していきたい。【基本目標④】

・県央地域で創業セミナーを実施。毎回20名程度の参加者の内、10名程度が鴻巣市民。市内での創業に結び付け、地元根付いて地域を支えていく方を育てていきたい。【基本目標④】

・駅前再開発が行われる前は、鴻巣で創業相談があっても、開業は大宮、上尾、熊谷が多かった。「エルミこうのす」ができてからは、ほぼ10割が鴻巣で開業するようになり、商業における都市間競争に勝つためにも駅前の整備の推進に期待している。【基本目標②④】

保育の現状について(保育園園長会)

・待機児童がゼロとなっているが、できれば子どもを預けて働きたいという保護者もいる。今後、放課後児童クラブの不足が懸念される。【基本目標①】

・親の中には遠くまで働きに行っている方もいる。近くで働ける環境づくりも大切である。【基本目標①④】

・保育士が不足している。県北の方では園児募集を止めざるを得ないところもあると聞く。保育の無償化により利用しやすくなるはずが、人手不足で対応ができるか不安と課題である。【基本目標①】

議題(3)について、各団体より活動事例の説明と各分野における取組について情報交換が行われた。

活動事例1 鴻巣みらい会議(鴻巣北本青年会議所)

- ・市の若手職員政策研究グループとの共同事業
- ・少子化、人口減少の課題に対し、「市民の健康意識の醸成」「若者の主体的活躍の場づくり」を目的に、イベント開催を企画している。

活動事例2 地域食堂(NPO法人にこにこmama's)

- ・NPO法人が中心となり、関東福祉専門学校等との連携も図りながら子ども食堂の発展版「地域食堂」を企画。子どもだけでなく、地域住民の交流の場を検討。
- ・地域と協力して、子どものうちから「食」や「栄養」に興味を持ち、健康生活の定着を図る。

<p>会議の内容</p>	<p>活動事例3 僕の私のまちのお仕事発見&体験事業（県央地域振興センター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県央地域での定住促進事業の実施状況報告。県民の日に予定する事業所オープナーは、ほぼ定員状態 ・ 地域の子どもたちが、地元での仕事や地域の魅力に興味を持つことを期待 <p>活動事例4 農産物の6次産業化と地域ブランド化支援（武蔵野銀行）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本部の地域サポート部が実施する官民連携事業（見沼田んぼ及び北本市の事例）について説明 <p>市内の創業、地域経済に関する情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 金融機関では、創業支援に関するメニューを充実させており、コンサルティングやビジネスマッチング、各種セミナーのほか、人手不足を解消できるような人材マッチングも実施している。 ・ 企業誘致の推進により、従業員の住宅需要がある。その際「鴻巣に住むメリット」が分かるようなチラシがあると説明がしやすい。ぜひ検討してほしい。 ・ 外国人従業員用の社宅用地の需要が今後増加することが予想されるので、企業誘致や工業団地と併せて考慮していくべきである。 <p>次第5 その他について、事務局から総合戦略第2期の策定に向けた基本的考え、スケジュール等について説明を行い、承認された。</p>
<p>配布資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 鴻巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略懇話会要綱 ・ 委員名簿 ・ 資料1) 鴻巣市における人口動態等 ・ 資料2) 鴻巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況報告 ・ 資料3) 各団体の活動事例 ・ 資料4) 鴻巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）の策定について